

「島根県食育推進計画第三次計画」（案）に対していただいたご意見の要旨とご意見に対する考え方

	ご意見要旨	ご意見に対する考え方
1	・給食センター調理等委託業者を公表し、予算の健全性に努めるべきである。	学校給食調理場の設置者（市町村教育委員会）へ伝えます。
2	・子供の魚嫌いを克服する為に、鹿島町では魚食を薦めて下さい。	県内外でのPRや出前講座の開催、学校給食などでの県産魚介類の活用等、引き続き関係機関と連携して魚食普及に努めていきます。
3	・学校給食と老人ホームでの給食は地元の農産品を使用して下さい。	今後も地元の農産品使用が増えるよう、働きかけていきます。
4	核家族の定義は、夫婦とその子どもであるため、「夫婦」や「ひとり親と子ども」は核家族と言わないため、表現の修正が必要	国勢調査の世帯家族類型の定義にあわせています。
5	65歳以上の世帯の状況について、コメントの表現が大まかすぎる。100世帯刻みでの表現がよい。他のコメントも大まかか。	修正します。
6	表1は数値のみになっているが、率をあわせて記載できないか	表1を率で表すと1%未満となるため、数値のみの記載としています。
7	女性のやせは7人に1人ではないか。	修正します。
8	図9と表3は、島根県のデータであることが分かるように記載するとよいのではないか。	修正します。
9	野菜を350g以上摂る人の割合を示したグラフが入らないか	追加します。
10	①の項目について、食習慣の前に「望ましい」を加えた方がよい。	修正します。
11	⑤ワーク・ライフ・バランスを推進するの3行目 育児参加の後ろ（ ）書きにされている「イクメン」は国語的におかしいのではないか。「イクメン」はなくてもよいのではないか。	修正します。
12	⑥食育を通じた健康状態の改善等の推進を図るの2行目 「必要な知識を……」を「食に関する知識を……」にしてはどうか。	ご意見を参考にします。

	ご意見要旨	ご意見に対する考え方
13	⑩多様な暮らしに対応した食育の推進を図る ここに、子どもの孤食の問題について、記載しておくとのよいのではないか。	追記します。
14	⑭都市と農山漁村の共生・対流を促進するの3行目 「取組を推進しています」は「取組を推進していきます」又は「取組を推進します」ではないか。	修正します。
15	⑯地元農林水産物の利用及び提供の拡大等を通じて理解を促すの4行目 「しまね地産地消推進店」について、「しまね故郷料理店」と同様に、用語の解説の欄に現状を記載するとよい。	記載します。
16	教育委員会では地域の公民館で共食の取組やフードバンクの取組をどの程度認識しているのか。 公民館活動の一環であるそういった取組についても個別施策の中に盛り込めないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・共食やフードバンクの取組の実態について、特に調査をしていないため把握していません。 ・公民館活動は各地域の住民が主体となって地域課題解決のために取り組むものです。共食やフードバンクを含めた食に関する地域課題は、地域によって実情が異なるものであり、県の推進計画の施策として組み入れるのは、公民館活動の性格上、適さないと考えます。
17	「8020運動」や「噛みんぐ30（カミング30）」にフリガナの記載ができないか。 理由は、ハチゼロニイゼロや、かみんぐサンジュウと読まれることをみかけるため。	記載します。
18	図15 児童・生徒の朝食欠食率の対象学年は小5、中2、高2だが、16ページの評価結果も表は、小6、中3、高3になっているのはどうしてか。	第二次計画では対象学年が小6、中3、高3でしたが、第三次計画からは「しまねっ子元気プランー第二次ー」と対象学年を合わせることにしたため、現状を示す図15は小5、中2、高2で示しています。
19	児童・生徒の欠食者の割合の目標値の考え方で、現状値のもとが「平成24年度児童生徒の運動能力調査になっているが、16ページの現状値は「平成27年度島根県公立小中高等学校児童生徒の体力運動能力等調査報告書」であるがどうしてか。	「平成24年度児童生徒の運動能力調査」の表記の誤りでした。「平成24年度島根県公立小・中・高等学校児童生徒の体力・運動能力等調査報告書」に修正します。